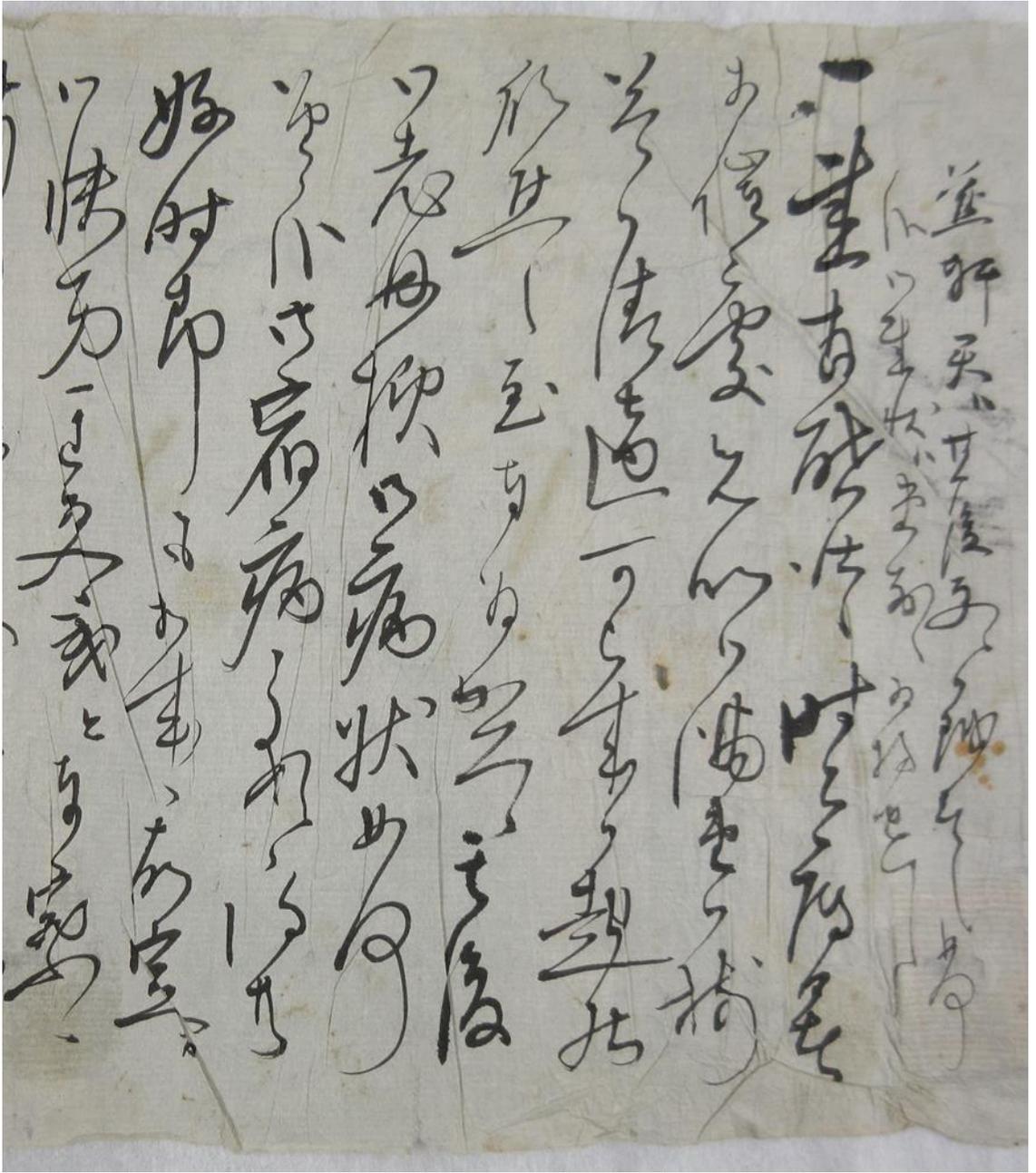
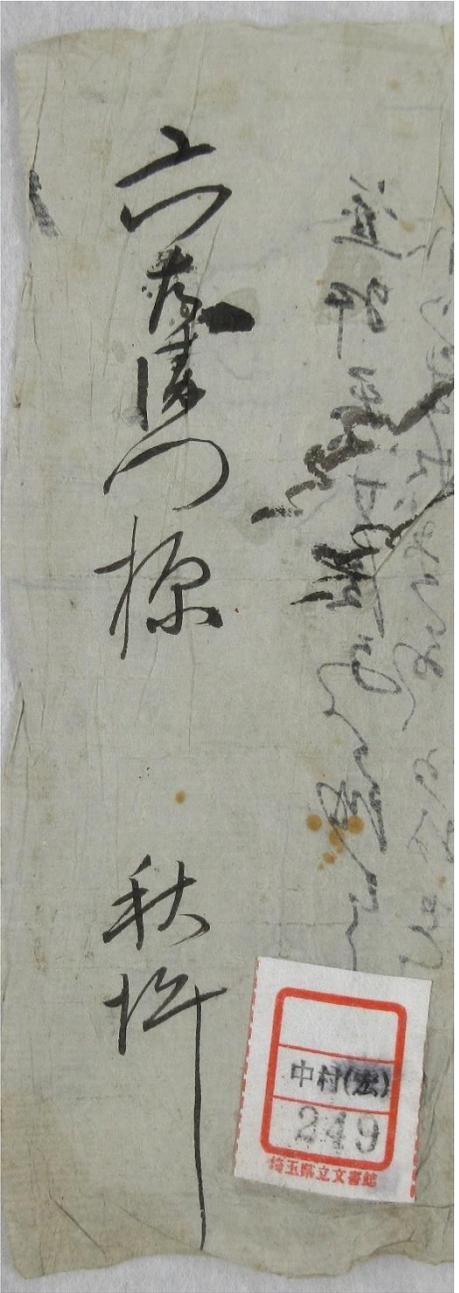


幕末の書状を読む

史料 「浪士蔵前二而暴行他二付書状」

【中村(宏)家No.249(部分)】





ある。大久保から  
五井あたりに所ア持着る  
右修業の事宛  
凡百五十人程に居る  
和也  
一町千四百石の所  
相方所旅宿、遠方  
浪士と捕合を以て  
二月三日の間に三三所  
不路にあり人教  
甲曹に浪士の古と  
毎國

見たり浪士の来り  
お補 博之由  
浪 五修業人  
此 不志  
佐竹 名  
市申と

